

2026 年度総合型選抜：小論文試験 模範解答例

問1 要約問題の模範解答例・採点基準

【模範解答例（参考例）】

「障害」のある人の「きょうだい」が声をあげることができる社会は誰にとっても生きやすい社会である。なぜなら「きょうだい」は、表面上明るくほほえんでいても、誰にも言えずに傷つき、切実な悩みを抱え、助けが必要な時もあるからである。生まれてきた以上は、誰もが一人の人間として、「自分が望む幸せ」を基準に、日々選択し、決断していく自由と権利がある。自分の人生を生きるための権利の行使や保障は必要なことである。

【採点基準】

- (1) 「障害」のある人の「きょうだい」が声をあげることができる社会は、誰にとっても生きやすい社会であること。
- (2) 「障害」のある人の「きょうだい」は、表面上、明るくほほえんでいても、誰にも言えずに傷つき、切実な悩みを抱え、助けが必要な時もあること。
- (3) 生まれてきた以上は、誰もが一人の人間として、「自分が望む幸せ」を基準に、日々選択し、決断していく自由と権利があること。そして、自分の人生を生きるための権利の行使や保障が必要なこと。
- (4) 原文にあるカギカッコの有無は採点に影響させないこととする。

問2 意見文の採点基準

【採点基準】

- (1) 出題文の趣旨をふまえているか
- (2) 解答文の論理構成は適切か
- (3) 解答者自身の意見は明確か
- (4) 解答文の文章表現は適切か